

電車やバスの乗り方、大丈夫？

先日、「塩浜学園の生徒がバス内で大きな声で話しをして、周りに迷惑をかけている」という指摘をいただきました。

梅雨の時期ということもあり、バスを使う機会が増えています。また、今後もバスや電車などの公共交通機関を使用する機会があると思います。バスや電車の正しい乗り方を確認しましょう！

①バス停や駅のホームでは、順番に静かに待つ。②お年寄りや身体の不自由な方などには、③車内ではつり革で遊んだり、大声で騒がない。進んで席をゆする。



④荷物はひざの上か足元に置く。
立っている場合は、前に抱える。

⑤窓から手や顔を出すと危ないので、絶対にしない。

⑥車内ではかたまらない。特に、入り口付近では出入りする人のために通路を開ける。



バスや電車には、多くの人があります。お年寄り、身体の不自由な人、妊婦さん、小さな子供、体調の悪い人、仕事で疲れている人…君たちだけではありません。
みんなが快適に使うためには、自分のことではなく、相手のことを考える必要があります。
ルールやマナーをしっかり守って、思いやりのある行動を心がけましょう！

～心温まる話～

先日、登校指導していた時の話です。行徳高校前を1年生の女の子が泣きながら歩いていました。すると、9年生の女の子がそっとかけよって、手をつないで、なぐさめながら一緒に歩いてきました。1年生に話を聞いてみると「いつもはお母さんやおばあちゃんと一緒に来るんだけど、今日は初めて1人できたから、寂しくて泣いてしまった」とのことでした。

おそらく、お母さんもおばあちゃんも事情があって、一緒に登校することができず、心配しながら家を送り出したことでしょう。その後、9年生と1年生は仲良くなり、今でも手をつないで登校しています。

塩浜学園は他の小学校、中学校とは違い、1～9年生と一緒に生活しています。誰に言われるでもなく、自ら進んで行動した、9年生の先輩の優しい心に感動した出来事でした。

